

酪農だより



あなたへ贈る「白の一滴、心の一滴」－酪農家の心を食卓へ－

第55回通常総会



今の特集
第55回通常総会報告
現場潜入
製品開発センターの現場
指導課通信
大山乳業農協からのお知らせ

第55回通常総会



第55回通常総会報告



会場の様子

令和4年3月25日(金)にトピア(琴浦町)3階大会議室において、第55回通常総会が開催されました。

今年度の通常総会は、昨年に引き続き新型コロナウイルス感染症予防として、マスクの着用と手指のアルコール消毒、座席をアクリル板で仕切るなどの対策を行いました。また、来賓の出席をご遠慮いただくなど、時間を短縮し、組合員62名の皆様ご出席のもと、執り行われました。

小前組合長の挨拶に続き、鳥取県優秀経営農林水産業者、良質生乳出荷者の表彰が行われ、天野光雄議長の進行により11の議案が可決・承認されました。



天野議長挨拶



小前組合長挨拶



受付の様子

令和3年度表彰

鳥取県優秀経営農林水産業者
良質生乳出荷者

敬称略

鳥取県優秀経営農林水産業者

知事賞 谷永 英樹(大山町)

良質生乳出荷者

琴浦町 手嶋 和博(連続6回)
川本 和昭(連続5回)
(同三浦牧場(連続3回))
池山 晃広(連続2回)
真山 秀樹(連続2回)
別所 昌治
川本 潤一郎
陰山 光彦
倉吉市 影井 正美
岩美町 上村 隆光
鳥取市 (株)フィールドカンパニー
加藤 より子
南部町 板持 悦夫



総会に提出された左記11議案は、 原案通り可決されました

第1号議案

定款の一部変更について

第2号議案

第72年度(令和3年度)事業報告、貸借対照表、損益計算書、注記表、付属明細書及び剰余金処分案の承認について

第3号議案

第73年度(令和4年度)事業計画の設定について

第4号議案

第73年度(令和4年度)指導経費の賦課金の額、賦課方法、徴収時期並びに徴収方法の決定について

第5号議案

第73年度(令和4年度)理事の報酬額の決定について

第6号議案

第73年度(令和4年度)監事の報酬額の決定について

第7号議案

第73年度(令和4年度)余裕金の預け入れ先銀行の指定について

第8号議案

第73年度(令和4年度)加入金の額及び払込方法の決定について

第9号議案

第73年度(令和4年度)団体等に対する出資又は出えんについて

第10号議案

施設等資産処分計画について

第11号議案

伯耆酪農商事(株)の事業の全部譲受について



祝電・メッセージ披露

今総会へ賜りました祝電・メッセージをお名前のみ紹介致します。

衆議院議員	赤沢 亮正様
衆議院議員	石破 茂様
参議院議員	舞立 昇治様
参議院議員	竹内 功様
参議院議員	青木 一彦様
参議院議員	山田 俊男様
参議院議員	藤木 真也様
鳥取県議会議員	藤井 一博様
全国酪農業協同組合連合会	代表理事 長 隈部 洋様
中国生乳販売農業協同組合連合会	代表理事 長 長恒 泰治様
鳥取県信用農業協同組合連合会	代表理事 理事長 入江 勲頭様
京都生活協同組合	理事長 畑 忠男様
生活協同組合コープしが	理事長 白石 一夫様
鳥取県生活協同組合	理事長 井上 約様



白バラブランドの製品開発の現場 製品開発センターから 新製品ができるまで

白バラメープル香る
カスタードシユール
開発の裏側



大山乳業農協の製品開発の現場「製品開発センター」は、男性5名、女性10名の合計15名のメンバーで構成されています。大きく分けて5つのグループがあり、250アイテム以上の製品情報を管理する「仕様書チーム」と、市乳、乳製品、アイス、菓子の「開発チーム」、「企画チーム」に分かれています。

製品開発センターに課せられているのは「製品開発」。職員の皆さんは販売部、製造部、品質管理部といった関係部署と協働し日々、大山乳業の特徴である「生乳の良さ」を活かす新製品の開発、製品のリニューアルに努めています。

新製品の開発者をイメージすると、華やかな仕事のように感じますが、多くの情報から流行や趣向の変化を読み、理想の製品を発売するために試作を重ねる「影の立役者」として大山乳業農協を支えているのです。

今回は、企業の秘密が詰まった「製品開発センター」に潜入して4月に発売した「白バラメープル香るカスタードシユール」の開発、そして昨年からスタートした新製品のアイデア提案会を紹介していきます。

酪農だより初となる大山乳業農協の新製品開発の現場に潜入です！



1 2



3

1. 試作は何度も繰り返し行われます
2. 関係部署との打合せのようす
3. 完成した「白バラメープル香るカスタードシュー」
4. モグモグタイムのようす
5. 新商品アイデアの提案や作り方なども説明し製品のイメージを伝えていきます



4 5



担当者のこだわりが詰まったメープルシュー



今回完成したメープルシューは、大山乳業の菓子の中でも人気の「シユークリーム」の新フレーバーです。新作のフレーバーには他にもいくつか候補がありましたが、「カナダ産のメープルを使いたい」という開発担当者のこだわりから、このフレーバーに決定しました。

コンセプト・ターゲット・販売価格が決まると、配合などのレシピを決定し、実際の工場での製造前に試作室で試作品を作り、関係部署と試食を重ねます。どの原料を使うか、どこから調達するか、さらには原料の価格交渉も全て開発担当者が行い、味・価格どちらも納得のいく製品に仕上げるために、何度も試作を繰り返します。

関係部署 すべての集大成！ 本製造へ向けて



仕様がほぼ固まった段階で関係部署で打合せを行った上、実際の製造現場で問題なく製造できるかどうか、「ラインテスト」で確認をします。

無事にラインテストを終えると、本製造に向けて書類作成に進みます。作成する資料は、製品パッケージや輸送用段ボールの表示、製造現場で使用する書類など、数多くあります。机の上は、様々な資料があふれ返っている状態になることもあるとか。

中でも知専門識を要するのが、製品パッケージの表示作成です。多岐にわたる表示ルールを正しく理解し、何度も確認を繰り返しながら作成します。

この表示作成は、製法開発センターに加えて品質管理課でも確認が行われており、正確な情報を消費者にお

伝えるよう、細心の注意を払っています。

パッケージデザインの制作は、自分が思い描くイメージを正しく伝えることが難しく、ここでもスキルが必要となります。今回のデザインは女性をターゲットにして、かわいらしい印象になるように仕上げました。

これら全ての工程を、決められたスケジュールに間に合うよう取り組みます。スケジュール管理も担当者の重要な業務の一つです。

そしていよいよ初回製造。ラインテストで一度確認しているとはいえ、担当者は気を抜くことは出来ません。緊張と期待を抱きながら初回製造当日を迎えます。

今回の製品開発を担当した製品開発センターの門脇さんは、「無事に出上がってホッとしています。おいしいものができましたので、たくさんの方に食べて頂き、喜んでもらいたいです。」と答えて下さいました。

製品開発の新たな取り組み モグモグタイム



製品開発センターでは昨年から、従来の製品開発の枠にとられない新製品のアイデア提案会、通称「モグモグタイム」をスタートしました。

取材を行ったこの日も試食品が用意され、まずは企画のコンセプトや必要な機材などを開発担当者が役員に説明します。試食を行いながらイメージを膨らませ、役員と開発センター職員の意見交換が行われました。

このモグモグタイムは月に1回行われ、今後も継続されるそうです。

製品開発センターの現場では日々、白バラブランドを背負った新製品開発に想いを注ぐ職員の姿がありました。そして今日も、大山乳業農協が一丸となって完成させる新たな製品が生まれています。



令和4年度 新入職員紹介

2022 new face

デザート課

山本 侑未 (やまもと ゆうみ)



はじめまして。
デザート課に配属になりました山本です。私の目標は早く仕事を覚えることです。1日でも早く仕事を覚えて職場のために貢献したいと思い、この目標にしました。高校を卒業したばかりで、まだ分からないことがたくさんありますが、一生懸命前向きに頑張っていけますので、よろしくお願い致します。

デザート課

仲本 美南 (なかもと みなみ)



デザート課に配属になりました仲本です。入組したての私がかまず頑張りたいことは「あいさつ」です。しっかりとあいさつをして気持ちよく業務に取り組みたいと思います。また、製造の現場では、分からない事があれば先輩を頼りに、少しずつ仕事を覚えて行きたいです。よろしくお願い致します。

営業課

清水 杏珠 (しみず あみ)



はじめまして。営業課に配属になりました清水です。大学4年間は滋賀県で過ごし、主に食にまつわるマーケティングを専攻していました。1年目は先輩方から多くのことを学び、吸収する年にしたいです。白バラのおいしさや魅力をもっと広められるよう精一杯頑張ります。よろしくお願い致します。

市乳課

松本 愛歌華 (まつもと あげは)



市乳課に配属になりました松本です。入組してから大山乳業の知識や歴史などを学びました。そこから私は安心・安全な製品づくりのためにコミュニケーションを積極的にとって行こうと思っていました。まだ分からないことが多く、不安な気持ちはありますが少しずつ覚えていきます。これからよろしくお願い致します。

品質管理課

松原 美郷 (まつばら みさと)



この度、品質管理課に配属された松原です。大学では農業について学んでおり、サツマイモの研究を行っていました。研修を通してコミュニケーションをとることの重要性について詳しく学びましたので、関わる全ての方とたくさんコミュニケーションをとり、より良い製品づくりをしていきたいと思えます。

デジタル推進課

山崎 駿太郎 (やまさき しゅんたろう)



デジタル推進課所属の山崎駿太郎です！鳥取県で生まれ鳥取県で育った生粋の鳥取県民です！最近ではコロナ禍で外出を自粛しているため、近所の散歩中に季節の移ろいを楽しみ感じ、楽しんでいます。今年一年は、一步一步を着実に踏みしめ進んでいくことを目標に励みたいと思っています！未熟者ですが何卒宜しくお願い致します！

総務課

東 亜美 (ひがし あみ)



初めまして。この度総務課に配属となりました東です。小さい頃から好きだった大山乳業で働くことができ非常にうれしく思います。趣味はカメラと読書です。最近新しく釣りを始めたので、教えていただけると嬉しいです。至らぬ点ばかりですが、これからよろしくお願い致します。

営業課

野田 悠平 (のだ ゆうへい)



営業課に配属になりました野田です。私は臨時職員として昨年はデザート課のアイス工場、今年は営業課で勤務していました。私は鳥取県の出身ではありませんが、「白バラ」ブランドを広い地域の人々に知っていただけるように販促活動を頑張っていきたいと思っています！

デジタル推進課

川本 竜斗 (かわもと りゅうと)



デジタル推進課に配属されました川本です。社会人1年目の目標は「向上心を忘れない」です。向上心を持って仕事に取り組むことで、自己の成長に繋がっていきなりたいです。まだ新人でわからないことだらけですが、精一杯頑張ります。よろしくお願い致します。

デザート課

成澤 維貴 (なりさわ つなぎ)



私はデザート課で主にオペレーターとして仕事をしています。まだわからない事もありますので、これからもよろしくお願ひします。そしてもっといろんな事にチャレンジし、頑張っていこうと思いますので、皆さんこれからもよろしくお願ひ致します。

デザート課

大西 由将 (おおにし よしまさ)



私はこの度臨時職員から正職員になりました。正職員になることができ本当に嬉しいことだと思います。新入職員研修では様々な部署の方の話を聞き、コミュニケーションの大切さが印象に残っています。特に、「報告・連絡・相談」を大切に、業務に活かしていきたいと思ひます。よろしくお願ひ致します。

ヨーグルト課

中江 広嗣 (なかえ ひろし)



私はデザート課のパートで入りホップ担当をした後に、ヨーグルト課に異動しました。その間で感じたことは、「報告・連絡・相談」と「7S」、そして「わからないことはすぐに聞く」ことです。安心安全な製品を製造するために、日々コミュニケーションを大事に、先輩職員の皆さんのように頑張っていきたいです。

デザート課

更田 隆治 (ふけた りゅうじ)



この度、臨時職員から正職員になりました。現在はデザート課で主にアイスの仕込みを担当しています。お菓子や甘いものが好きなので、この仕事にはとてもやりがいを感じています。これからも、先輩職員さんに追いつけるように、日々勉強して、安心・安全な製品づくりに取り組んでいきます。

新入職員の日々の成長を綴るスタッフブログ

Dairy Diary 2022

 も更新中!

定年退職者紹介

長い間ありがとう
ございました



小前組合長、亀田常務を囲んでの記念撮影のようす

後列(左側より)

山本 進 :: 岡本 薫 :: 西尾 英明 :: 中原 達夫 :: 大田 勉 :: 田口 博文 :: 森下 誠司

前列(左側より)

隅 哲也 :: 若松 秀子 :: 小前組合長 :: 亀田常務 :: 入江 真澄

※山根桜さんは都合により当日欠席のため写真左上で紹介

指導課 通信

今月のトピックス

- ・ラクトコーダーを用いた洗浄確認中間報告
- ・異動職員挨拶

令和4年度 搾乳機器の洗浄確認実施中

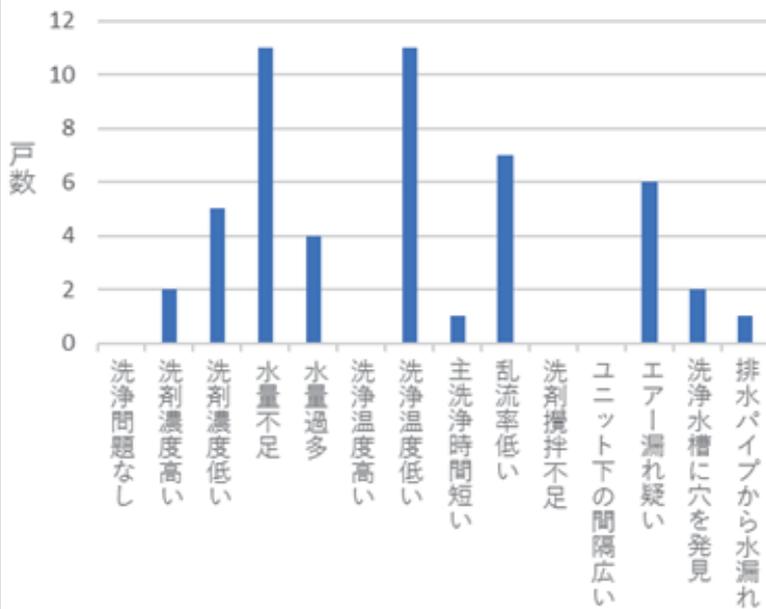
酪農だより2月号でも掲載しましたように、今年もラクトコーダーを用いた洗浄確認を実施しております。今年度は2月中旬から回り始めており、4月1日現在、実施農家は19戸となっております。4月以降も実施希望を頂いておりますので、引き続き巡回していく予定です。

今回は、洗浄確認結果の中間報告と、巡回している時に見られた優良事例の紹介をさせていただきます。

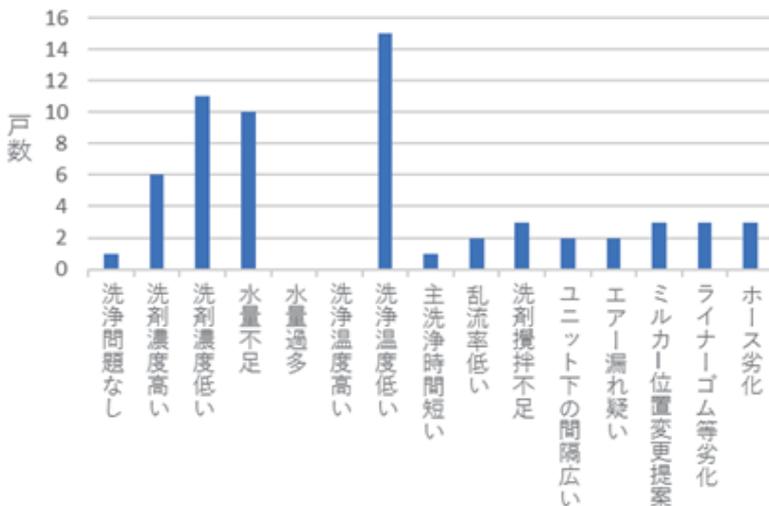
現時点での中間報告

現在実施させて頂いた19戸の結果をまとめました(グラフ1)。昨年度のグラフ(グラフ2)と比較してみると、昨年度は洗浄に問題がなかったところが1戸に対し、今年度は今のところ0戸となっております。洗浄不良の内訳は、水量の問題が昨年よりも多く、洗剤濃度の問題は少なくなっております。また、今年度回っていて、洗浄水槽に小さな穴が開いていたり、排水パ

グラフ1 洗浄確認結果 (R4)



グラフ2 洗浄確認結果 (R3)



イブの隙間が空いていて、洗浄水が漏れていたという事例を発見しました。酪農家の皆様は、洗浄スイッチを入れると牛舎の作業に戻られるかと思いますが、最初の5分だけでも、問題なく洗浄できているの確認をして頂けると、このような洗浄水の漏れをすぐに見发見できます。一見すると大した量は漏れていないと思われるかもしれませんが、主洗浄時は、洗浄水が

溜まる時間に加え、ミルクカーが洗浄水を吸い始めてから7分以上巡回洗浄しなすから、短いところでも10分以上は漏れ続けていることになります。それだけの水量が漏れてしますと、単純に水量不足となってしまますし、洗浄水も冷めやすくなっています。今一度ご確認をお願いいたします。

優良事例の紹介

今年度巡回した中で、特に繋ぎ牛舎の方に紹介させて頂きたい事例がございました。繋ぎ牛舎では、写真1のように使用したミルカーを洗浄水槽に浸けて洗浄されることと思います。この様式で洗浄される場合、特に注意すべきことはミルカーが傾かないように設置することです。ミルカーはライナーが1本でも水面に出してしまうと、洗浄水を吸うことが出来なくなり、そのため、なるべくミルカーを水平に置くことが重要です。

今年回った中で、大山町のある農家さんのところでは、ホースの重みでミルカーが手前に傾くことを防ぐために、洗浄水槽に鉄板を取り付けておられました(写真2)。

側に設置するミルカーは手前のミルカーにホースを乗せることで水平な状態を維持できますが、手前のミルカーはホースを水槽外に垂らしておくと、ホースの重みで手前側に傾き、奥のライナーが浮いてしまいます。それを防ぐために様々な工夫をされているのを巡回している時に目にしましたが、鉄板を取り付けるだけでかなり安定した印象がありましたので、是非ご参考にして頂けたらと思います。

当初、この洗浄確認は2月から4月で実施するように予定しておりましたが、ご相談して頂ければ4月以降でも都合のつく日程で対応させて頂きますので、ご興味を持たれた方は是非指導課までご連絡をお願いいたします。



写真1



写真2

異動職員紹介

お世話になります



杉嶋 健司

2月21日付で指導課に配属となりました杉嶋健司です。14年近く総務課で経理の仕事をしてきたため分からないことが数多くありますが、早く皆さんの力になれるように精一杯頑張ります。



内田 はるね

3月21日より酪農指導部指導課に配属となりました、内田です。酪農に関する知識はほぼゼロからのスタートになりますが、指導課の皆さん、組合員さんから様々なことを学び、どんどんパワーアップして、頼りにしてもらえよう存在になることが目標です。ご指導のほど、何卒よろしくお願いたします。

お世話になりました



本池 茂樹

4月より検査課へ異動することになりました。在籍中(25年)は皆様から温かいご指導をいただき、心から感謝しております。指導部で学んだ経験を生かし、新天地の検査課でもお役に立てるよう尽力する所存です。引き続きご指導・ご鞭撻のほど、何卒よろしくお願いたします。



第12回 ギフト選び

ようやくあたたかくなりました。

気温が上がるだけで、なんだか気分もよくなります。

さて3月から4月は、どこの組織でも異動や退職など、出会いや別れの多い時期かと思えます。わたしも今年は贈り物を選ぶ機会が多かったので、インターネットで選んだり、店に出向いてみたりしました。

インターネットのギフトページを覗くと、年代別、贈り物のカテゴリー別、予算別などにわけて、いろいろな品物が並んでいます。見ているだけで、自分も欲しい!と思うものばかり…。もらう人が喜んでくれるのはもちろん、贈る自分もおすすめのものを選びたいという気持ちで、いろいろと物色しておりました。

贈り物をあげる人の中には、以前から「花は食べられないからいらない!食べられるものにして!」とリクエストをもらっていた人もいましたので、「おいしい!」と合わせてやろうと思って、あれやこれやと選ぶのはとても楽しかったです。結果、贈った人もとても喜んでくれて、いい物を選んだな〜と自己満足に浸っています。

大山乳業でも4月からリニューアルしたアイスギフトやアニバーサリーケーキなどのギフトが販売中です。

今度は、贈り物にしたものを自分でも注文して、食べてみようと思っています。
楽しみだな〜。



後味がすっきりしていて気に入っています!

大山まきばみるくの里フォトコンテスト開催中



応募方法

1

大山まきばみるくの里
公式アカウント
@daisen.milknosato
をフォロー

2

春・夏・秋の季節
に沿った素敵な大山
や風景、施設の
写真を撮影!

3

ハッシュタグ
#みるくフォトコン
をつけて投稿!



応募期間

春

2022.
4/4(月) - 5/8(日)

夏

2022.
6月下旬 -

秋

2022.
9月下旬 -

※夏・秋については大山まき
ばみるくの里公式アカウン
トにて告知いたします

商品

ご応募いただいた作品の中から
各回4名様に

大山まきばみるくの里や
大山乳業の直営店でご利用可能な
商品券をプレゼント!

受賞者には、公式アカウントか Instagram のダイ
レクトメッセージにてご連絡いたします。応
募作品は、大山まきばみるくの里公式アカウン
トや、施設内などにて公開させていただきます。



みなさんこんにちは。総務課
の戸田です。

私のおすすめ製品は「白バ
ラ生乳ヨーグルト」です。

私はよく朝食に食べている
のですが、このヨーグルトは
甘さと酸味のバランスがよ
く後味もすっきりとしてい
てとても食べやすいところ
が気に入っています。

原材料もシンプルなので
そのまま食べるのもおいし
いですし、好みのフルーツと
合わせて食べればおやつや
デザートにもぴったりです。
みなさまもぜひお試しください
さい。



大山乳業農業協同組合 からののお知らせ

D a i n y u I n f o r m a t i o n

異動辞令等

【下記の退職日をもって以下の方が退職されました】

(所属及び役職) (氏名) (退職日)
市乳課 職員 西村 海 令和4年3月20日付

大山まきばみるくの里からののお知らせ

公式Instagramアカウント開設しました!

この度大山まきばみるくの里では、スプリングオープンを前に『Instagram公式アカウント』を開設いたしました。公式アカウントでは色々な表情のみるくの里を紹介していく予定ですので、ぜひ大山まきばみるくの里の公式アカウントのフォローをお願い致します。

Instagramアカウントをお持ちの方は、アプリ内にある「検索」から
@daisen.milknosato
を入力しフォロー下さい。



DAISEN.MILKNOSATO

直売所カウイーのみるく館からののお知らせ

5月のイベントのお知らせ

母の日セット

販売期間

4月29日(金)
~5月8日(日)

800円 税込

美味しいスイーツが
ギュっどセットに!!



みるく館からののお知らせ

ソフトクリームのスリーブが新しく
なりました!



新商品のお知らせ

アイス新商品、アイス夏ギフトのご紹介です

白バラキャラメルナッツバー

55ml×5本

5月2日新発売

バニラアイスを、クラッシュしたローストアーモンド入りのキャラメル風味チョコで包みました。なめらかなアイスと香ばしいナッツの食感が美味しい一品です。



実りの収穫祭

鳥取県産の生乳とクリームを使用した白バラプレミアムアイスの詰合せです。

12個
セット

- 110ml×6個(ミルク、抹茶、ラムレーズン 各2個)
- 95ml×6個(いちご、ブルーベリー&クリームチーズ、黒蜜きなこ 各2個)



まきばのみるく畑

白バラプレミアムアイスの中から、4種のフレーバーを厳選しました。

8個
セット

- 110ml×2個(ミルク2個)
- 95ml×6個(いちご、ブルーベリー&クリームチーズ、黒蜜きなこ 各2個)



ホームページ

からのお声



いつもありがとうございます! 実家が鳥取なのでいつも帰った時は必ずまとめ買いしています。これからも応援しています!
(大阪府)

白バラ牛乳は物心ついた頃から飲んでいました! おばあちゃんの家に行くたび宅配ボックスをのぞいて入ってあれば開けてすぐ飲む! というのが楽しみでした!
(広島県)

県外の方にお願ひされて、白バラ商品を送ったりしています! 地元なのでとても大好きで誇れる商品ばかりです!
(鳥取県)

小学校の牛乳は飲めなかつたけど、白バラ牛乳だけは飲めていました。子供にも飲ませてあげたい牛乳です。
(岡山県)

レディボーデン50周年の限定バニラアイスを買ったら、御社の製造品でした。どうりで美味しいはずだ、と納得しました。
(神奈川県)

様々な苦境もある情勢ですが、良いものは残ります! 応援するファンもいます。これからも白バラブランドを守りぬいてください!
(鳥取県)

鳥取県とは遠い所に住んでいます。が、近年、白バラマークをよく目にするようになってきました。見つけると嬉しくて購入しています。これからも、幅広く展開していただけると嬉しいです。
(静岡県)

とっとり県政だより
みるくレシピが紹介されます



2022(令和4年)5月号 通巻745号 毎月1日発行

特集 P2
新型コロナウイルス乗り越え、
新たな時代へ飛躍 ～令和4年度当初予算～

P6 県政トピックス
●不妊治療への支援充実
●産業計画地周辺の地下水調査

DATA
県人口 / 546,453人
男 261,282人、女 285,171人
世帯数 / 220,381世帯
(2022年5月1日現在推計)

県からのお知らせ
やめられないキャンプ! 留まらず相談を
猛暑や「存亡」などのめり込み、コントロールが難しくなる「キャンプ等感染症」。暑もがり得る感染ですが、適切な治療と支援によって回復が可能です。ご本人はもとよりご家族も、一人で悩まずにご相談ください。

相談窓口
●県内各保健所 ●県立精神保健福祉センター
●湯田病院(県依存症支援拠点機関)

●県庁階角・福祉課
☎0857-26-7862 ☎0857-26-8136
<https://www.pref.tottori.jp/241121.htm>



この度、鳥取県発行の広報誌「とっとり県政だより」にて、みるくレシピの掲載がスタートします。

とっとり県政だよりは、鳥取県の施策やイベント案内など地域に密着した情報を県民に伝える広報誌で、みるくレシピは2022年5月号～2023年4月号の1年間連載されます。酪農だよりと一緒にとっとり県政だよりも是非ご覧ください。

編集後記

今年も13名の新入職員が入組組合職員としての第1歩を踏み出しました。コロナ禍で中止されていた現場研修も2年ぶりに再開され、各部署で研修を終えた後、5月から各所属先での業務が始まります。様々な目標や夢を持って新しい世界に飛び込む若い世代が成長していく姿を応援します。

組合の公式SNSアカウントでも情報発信中!!



twitter



Facebook



Instagram

大山乳業農協ではホームページだけでなく、ソーシャルメディアを活用した情報発信も行っています。ぜひチェックしてみてください!



YouTube

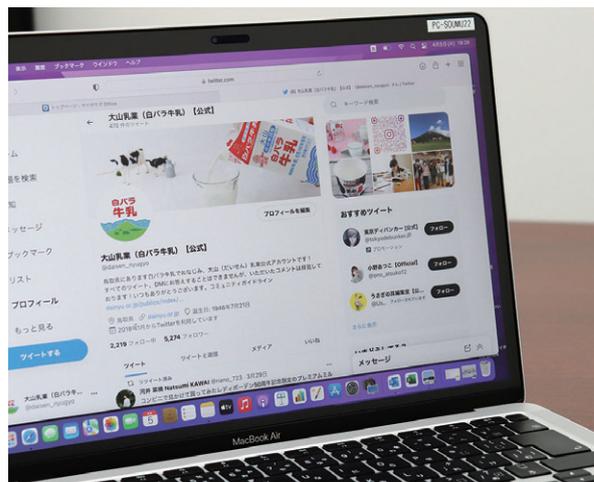
酪農だよりに関するご意見ご感想は大山乳業農協
お問合せフォームからお寄せください
QRコードからもメールアドレスを取得できます▶



酪農だより vol.723

発行責任者/小前孝夫 編集責任者/平野 浩
印刷所/山本印刷株式会社 発行日/令和4年4月20日

組合公式twitterアカウント名が
大山乳業(白バラ牛乳)にリニューアル!



大山乳業農協では、組合公式 twitterアカウント名を「しろのしずく」から「大山乳業(白バラ牛乳)【公式】」にリニューアルしました。

2018年から約4年間「しろのしずく」として白バラファンの皆様酪農や製品について紹介してきましたが、お客様に馴染みのある製品名を取り入れ、これまで以上に幅広い世代に組合の情報を伝えていきたいと思っております。是非フォローしてみてください!

あの日・あの時

大山乳業「酪農だより」バックナンバーから当時の様子を覗いてみます



今回紹介するのは、平成6年10月20日発行「酪農だより第393号」より、鳥取県立倉吉農業高等学校で畜産農場の牛舎等改築工事の完成式典が開かれた様子です。式典には本組合の田中専務が中原組合長の祝辞を代読され、総工費約2億円をかけた牛舎や関連設備の完成を関係者で盛大に祝いました。



大山乳業農業協同組合

〒689-2393 鳥取県東伯郡琴浦町保37-1
TEL.0858-52-2211(代) FAX.0858-53-1501
<https://dainyu.or.jp> E-mail:email@dainyu.or.jp